

# シンポジウム：「首都大学大学院のこれまでの経験から学ぶ」

健康福祉学部 教授  
福士 政広

平成19年度人間健康科学研究科FDセミナーを平成19年8月4日(土)13:00~14:45荒川キャンパス校舎棟1階大視聴覚教室で開催した。

内容は講演2題と人間健康科学研究科前期SEアンケート結果の報告である。講演1は、首都大学東京 基礎教育センター長上野淳教授による「大学院FDに意義と必要性について」、講演2は、首都大学東京基礎教育センター串本剛助教による「大学院FD義務化の背景と初動上の課題」である。

次に人間健康科学研究科 前期SEアンケート結果の報告は、看護科学系：山村礎准教授、理学療法科学系：池田由美准教授、作業療法科学系：里村恵子教授、放射線科学系：福士政広教授、フロンティアサイエンス系：菊地吉晃 教授、ヘルスプロモーション系：金本益男准教授であった。

講演1の内容は、

1) 新時代の大学院教育(2005.9)(中教審の提言からの紹介) ・ 基本的な考え方：大学院教育の実質化 ・ 大学院の人材養成機能：研究者、専門職業人、大学教員、高度知的人材→どういふ学生を育てるか博士、修士、専門

職学位課程の目的・役割の明確化 ・ 学生や教員の流動性 ・ 国際競争力強化のためのポスト鍵「21世紀COEプログラム」→大学の差別化2) 大学院教育振興施策要綱

(2006.12) 3) 大学院設置基準の改正(2007.4) ・ 目的の明確化と公表 ・ 責任体制の明確な教員組織 ・ FDの実施 ・ 成績評価基準の明示と厳格な成績評価 ・ 修了認定 ・ 修士課程、博士課程の修了要件の見直し

I. 政策面の変遷(審議会答申等) II. 基礎統計 III. 調査・研究 IV. 初動上の課題 1. 昼夜開講制で大学院講義主体がほとんど夜間中心で行っている中で、6月中の蒸暑い季節に冷房が入らないのは、授業環境上良いとは言えない状況にある。社会人が汗をかきながら講義を受けている状態は何とか改善してほしい。冷房は現在6月までは午後6時で切られてしまって、教員も汗をかきながら講義している。(放射)

2. 30人程度のゼミ室がほしい。(放射)  
3. 大学院へのSEはあまり適切ではないのでは。自由記述だけにする方法もあります。座談会の方式も考えられます。(HPS)

**各6系における学生アンケート結果**  
看護科学系  
理学療法科学系  
作業療法科学系  
放射線科学系  
フロンティアヘルスサイエンス系  
ヘルスプロモーション系

**大学院SE質問紙**

【授業への参加状況】	かなり多 5: 100%	やや多 4: 75%	どちらともいえない 3: 50%	あまり聞かない 2: 25%	全く聞かない 1: 0%
1) 半期分の授業を総合して、全体としてどの程度参加しましたか	5	4	3	2	1
2) あなたはこの授業を聴講し、授業に積極的に参加しましたか	5	4	3	2	1
3) この半期の授業内容についてどの程度理解を深めましたか	5	4	3	2	1
4) 自身の成績評価は満足でしたか	5	4	3	2	1
5) 興味している分野の授業の受講生が少なすぎたか	5	4	3	2	1
【授業について(改善事項)】					
6) 授業の進捗に合わせたシラバスが作成されましたか	5	4	3	2	1
7) 授業は、自分のペースで受講することができましたか	5	4	3	2	1
8) 授業中、自分の質問、授業中の疑問を積極的に質問することができましたか	5	4	3	2	1
9) 授業を聴講して、授業内容から学びを得ることができましたか	5	4	3	2	1
10) 授業は積極的に質問生との授業参加(質疑、意見等)を行いましたか	5	4	3	2	1
11) 授業は学生の理解度や反応から対応していましたか	5	4	3	2	1
12) 授業や大学での生活の状況について自身の意見を述べましたか	5	4	3	2	1
【授業についての意見】					
13) この半期の授業を受講して満足しましたか	5	4	3	2	1
14) この半期の授業を受講して、より興味を持ち、学びたいと思えましたか	5	4	3	2	1

**大学院授業評価SE**

アンケート回答状況

大学院生(修士・博士)  
・在学者計(休学者を除く)  
174名  
・アンケート集計  
56枚      回収率 32.18%

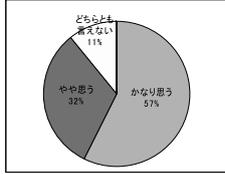
**SEの結果【授業への参加状況】**

半期分の授業を総合して、全体としてどの程度参加しましたか

参加状況	割合
100%	58%
75%	36%
50%	4%
無記入	2%

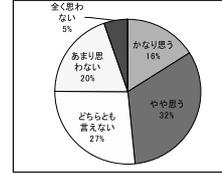
### SEの結果【授業への参加状況】

あなたはこの半期全般を通し、授業に積極的に参加しましたか



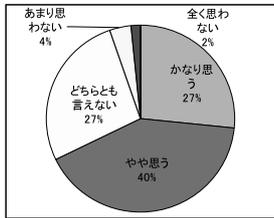
### SEの結果【授業への参加状況】

この半期の授業のために十分な自習時間を確保できましたか



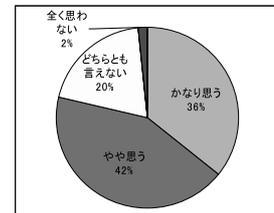
### SEの結果【授業への参加状況】

各授業の開講時期は適当でしたか



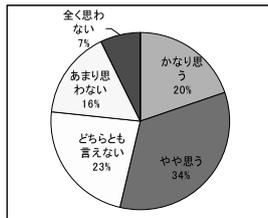
### SEの結果【授業への参加状況】

全体として1つの授業の受講学生数は適当でしたか



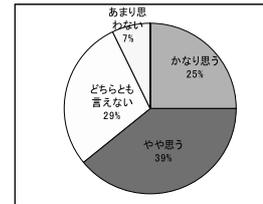
### SEの結果【授業について共通事項】

授業の選択に当たってシラバスが役立ちましたか



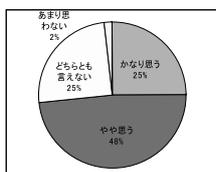
### SEの結果【授業について共通事項】

各授業は、目的が明確で体系的に展開されていましたか



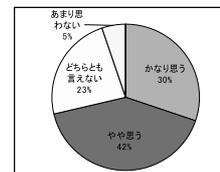
### SEの結果【授業について共通事項】

教科書、配布資料、視覚教材が授業を理解する上で役に立ちましたか



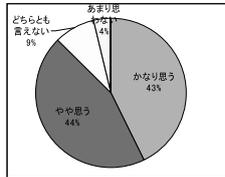
### SEの結果【授業について共通事項】

授業全体を通して、授業内容は分かりやすいものでしたか



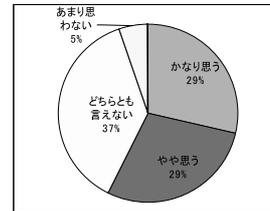
### SEの結果【授業について共通事項】

教員は効果的に大学院生の授業参加(質問、意見等)を促していましたか



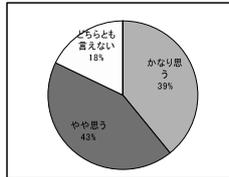
### SEの結果【授業について共通事項】

教員は学生の理解度をきちんと把握していましたか



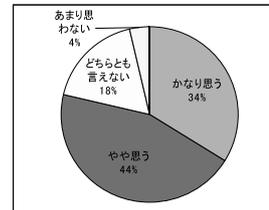
### SEの結果【授業について共通事項】

授業や大学院生の対応について教員の熱意を感じましたか



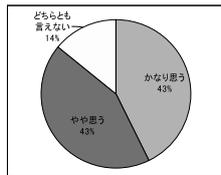
### SEの結果【授業についての満足度】

この半期の授業を受講して満足しましたか

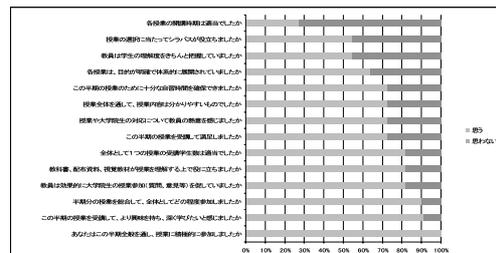


### SEの結果【授業についての満足度】

この半期の授業を受講して、より興味を持ち、深く学びたいと感じましたか



### 看護科学系におけるSEの結果(「思わない」回答率順) n=11



### 看護科学系におけるSEの結果 自由意見

授業の開講時期(昼及び夜間)の決定時期、及びほとんど夜間開講である。「予定が立てにくい。」(2名)。

もっと文献検索に関する指導の希望。(1名)

### SEアンケート結果を受けて\_看護科学系 アンケート結果の概要

#### <評価が低かった項目>

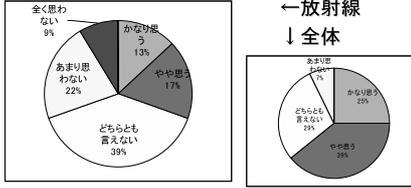
- ・授業の開講時期 → 早期調整及び提示
- ・シラバスの有用性 → シラバスの再検討
- ・体系的な展開 → 要検討課題
- ・学生の理解度の把握 → 要検討課題

#### <評価が高かった項目>

- ・学生の参加度
- ・積極性
- ・学習時間の確保
- ・今後に向けた満足度

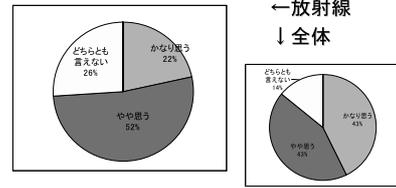
### 放射線科学系における SEの結果【授業について共通事項】

各授業は、目的が明確で体系的に展開されていま  
したか



### 放射線科学系における SEの結果【授業についての満足度】

この半期の授業を受講して、より興味を持ち、深く学  
びたいと感じましたか



### 放射線科学系におけるSEの結果

#### 自由意見

1. 教科による課題量に偏りがあった。
2. 大学院で専門分野に関わらず全員が同じレベルになる様に試験や課題には問題を感じた。
3. 自分の専門分野の授業数をもっと増やしてほしい。

### FHS系所属学生(調査対象期間休学者を除く)

博士前期課程:8名  
博士後期課程:4名  
合計12名

回収:  
博士前期課程:4名  
博士後期課程:2名  
合計6名

回収率:  
全体:50%  
前期:50%、後期:50%

### 14項目の平均と標準偏差

項目	平均±SD
1) 半期分の授業を総合して、全体としてどの程度参加しましたか	4.8±0.41
2) あなたはこの半期全体を通し、授業に積極的に参加しましたか	4.7±0.52
3) この半期の授業のために十分な自習時間を確保できましたか	3.5±0.55
4) 各授業の履修時間は適当でしたか	4.2±1.2
5) 全体として1つの授業の受講学生数は適当でしたか	4.5±0.55
6) 授業の選択に当たってシラバスが役立ちましたか	4.0±0.0
7) 各授業は、目的が明確で体系的に展開されていましたか	4.5±0.55
8) 教科書、配布資料、視覚教材が授業を理解する上で役立ちましたか	4.7±0.52
9) 授業全体を通して、授業内容は分かりやすいものでしたか	4.5±0.55
10) 教員は効果的に大学院生の授業参加(質問、意見等)を促していましたか	4.3±0.52
11) 教員は学生の理解度をきちんと把握していましたか	4.5±0.55
12) 授業や大学院生の対応について教員の態度を感じましたか	4.5±0.55
13) この半期の授業を受講して満足しましたか	4.7±0.52
14) この半期の授業を受講して、より興味を持ち、深く学びたいと感じましたか	4.7±0.52

・総じて、授業に対する評価は高いといえる

・一般の大学院生と社会人大学院生との差異について分析し、よりよい「学び」の環境を模索

・大学院における自立的な「学び」の模索

自主的・主体的に  
研究・学習をおこなうべき大学院生に  
「授業のための自習」はどれほど重要か？

### HPS系

項目	平均	標準偏差	最大値	最小値	中央値	第3四分位	第1四分位
1) 半期分の授業を総合して、全体としてどの程度参加しましたか	4.75	0.75	5.0	3.5	4.5	5.0	4.0
2) あなたはこの半期全体を通し、授業に積極的に参加しましたか	4.45	0.90	5.0	3.0	4.0	5.0	3.5
3) この半期の授業のために十分な自習時間を確保できましたか	3.88	0.90	5.0	2.5	3.5	4.5	3.0
4) 各授業の履修時間は適当でしたか	3.88	0.90	5.0	2.5	3.5	4.5	3.0
5) 全体として1つの授業の受講学生数は適当でしたか	4.13	0.75	5.0	3.0	4.0	5.0	3.5
6) 授業の選択に当たってシラバスが役立ちましたか	3.88	0.90	5.0	2.5	3.5	4.5	3.0
7) 各授業は、目的が明確で体系的に展開されていましたか	4.88	0.50	5.0	4.5	4.75	5.0	4.5
8) 教科書、配布資料、視覚教材が授業を理解する上で役立ちましたか	4.75	0.50	5.0	4.5	4.75	5.0	4.5
9) 授業全体を通して、授業内容は分かりやすいものでしたか	4.88	0.50	5.0	4.5	4.75	5.0	4.5
10) 教員は効果的に大学院生の授業参加(質問、意見等)を促していましたか	4.25	0.75	5.0	3.0	4.0	5.0	3.5
11) 教員は学生の理解度をきちんと把握していましたか	4.38	0.50	5.0	4.0	4.5	5.0	4.0
12) 授業や大学院生の対応について教員の態度を感じましたか	4.50	0.50	5.0	4.0	4.5	5.0	4.0
13) この半期の授業を受講して満足しましたか	4.88	0.50	5.0	4.5	4.75	5.0	4.5
14) この半期の授業を受講して、より興味を持ち、深く学びたいと感じましたか	5.00	0.00	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0

